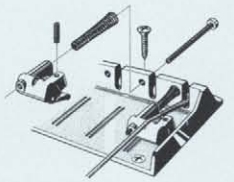
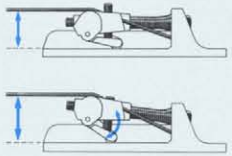
GLOSSARY

ACCU CAST BII BRIDGE: アイバニーズオリジナルのベース用ブリッヂ。各弦の胴に画期的なヒンジ機構を取り入れることで、一本のスクリューでの上下アジャストを実現します。スピーディな弦高調整を可能にし、振動伝達の大敵となるガタつき、横ズレをシャットアウトします。弦交換が容易なボールエンド部の設定も弦のネジレを防止し確実なストリングセットに貢献します。





ARCHED TOP: ベースギターの一部とAR、フル、セミアコースティックモデルに採用されているアーチ状のボディトップをいいます。ベースギターには800%Rの2次曲線によってブリッジ部のボディ厚をそこなわない範囲でアールをとりプレイアビリティを向上させます。

BALANCER: アイバニーズベースの全機種に採用されているフロントとリアの音量バランスをコントロールする装置。センターにクリック機構をもち、スピーディな切替えにも対応します。また、どの位置でも均等な信号レベルになるオリジナルカーブ設定です。

CRYSTAL CUT: RB824に採用のボディカット。トップのエッジを斜めに直線でシェイプする独特のフォルムです。

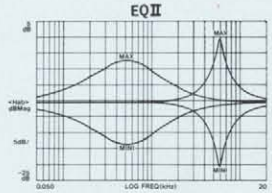
DEAD END STRAP PIN: GB10、AXB1000をのぞくモデルに装着されているV字型のエンドピン。従来のエンドピンに比べ飛躍的にストラップのはずれを減少させます。単体でのパーツ販売も行なっています。ゴールド、ブラック¥300、クローム¥250。(いずれも1個の単価。)

STRAP PIN (DEAD END) 取付の手順

DUO SOUND SYSTEM: ダブルコイルピックアップのハムバッキングとシングルの切替えを行なうシステム。サウンドバリエーションを拡大します。ボリュームコントローラー兼用→RG652、RG531。トーンコントローラー兼用→PL650、1770、1990、2551、RG140、RG441。

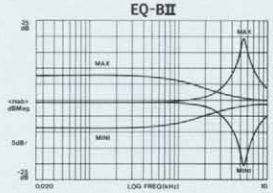
EQ-II: ギター用2バンド・イコライザー。ローインピーダンスの信号をグラフの特性でアレンジします。EQはエフェクツ対策としてよりもギター本来のサウンドにテイストを加えるという使用法をおすすめします。±0にクリップポイントを設定しています。RG1003、1200、AR4000に採用。

EQII

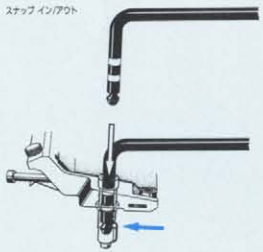


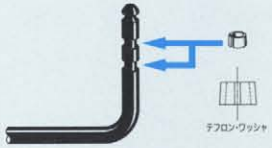
EQ-BII: ベース用2バンド・イコライザー。

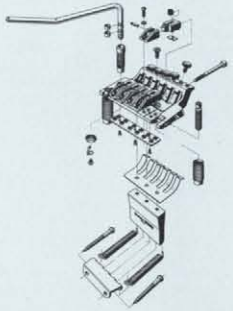
EQ-BII

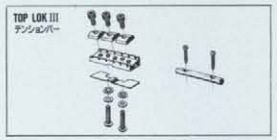


EDGE & TOPLOK III (Licensed Under Floyd Rose Patents): ファインチューナーのついたストリングロックのトレモロシステム。EDGEユニットには炭素工具鋼を用いたアシンメトリーなエッジ部が特長。低音弦側を直線にしスタッドと点接触。高音弦側では左右のズレを防止しながら摩擦抵抗を極めて小さくするメリットを与えます。ロストワックス製法を用いた鋼材をふんだんに使用し精度と強度に信頼を高めます。6%径、160%長のアームはワンタッチで着脱が可能なスナップイン・タイプ。テフロンワッシャの数の調節でお好みのトルクでご使用いただけます。TOPLOK III ロックナットも本体をロストワックス鋼材を使用し確実なロック機構を完成しています。TOPLOK III マウントのモデルのヘッドストックには弦を押さえるテンションバーを装備しています。



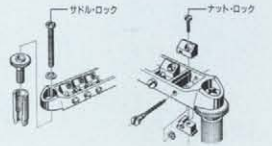






FRET: フレットボードに打ち込まれギターの音階を決定するバー状の金属。いわばギターにとっての命とも申せます。アイバニーズはギターで5種類、ベースで2種類のフレッドをモデルによって使いわけています。ギター用スタンダード→RG、DG、AR、AS、AM、GB。ギター用ジャンボ→PL。ギター用スリム→JP。ジムダンロップ社製#6100→AH。#6150→AR4000。ベース用スタンダード→RB、MC、AXB。ベース用ジャンボ→PL。

GIBRALTAR BRIDGE & QUIKCHANGE II TAILPIECE: AR、AM、AS、GB30にマウントされているブリッジ&テイルピース。ジブラルタルIIは文字通り各部をロックすることで要塞の如くボディと一体化します。スタッド部と本体、本体と各サドルのロックが無駄な振動をシャットアウトし弦振動に忠実なサスティーンを獲得します。クイックチェンジII テイルピースはテンション・アジャスタブル方式。ボールエンド部を上部から挿入する方式ですから弦交換も極めてスムーズ。



HEAD STOCK: アイバニーズには、ギターで4種、ベースで4種の異った ヘッドデザインを採っています。構造も一本の材料から削り出したもの、プライ材から削り出したもの、そしてPLシリーズのボルトオン・ネックに採用されているテイルトバック・ヘッドなど幅ひろいバリエーションです。

IBANEZ: 主として合衆国のミュージックシーンにすぐれたギターを供給する目的でプロデュースされたギターブランド。トッププロとのリアルなコミュニケーション体制が多くの銘器を生み出し、世界の最前線で活躍しています。

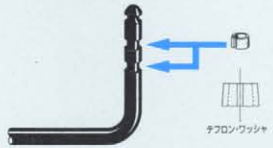
JACK: アイバニーズで最も多く採用されている方式がサイドジャック。ボディ側面部に40%のジャックをとりつける確実なプラグサポートです。サイドジャック→RGシリーズ(RG140を除く)、PL、RB、MC、AXB。サイドプレートジャック→AR、DG555、JP、GB10。トップジャック→DG351、RG140、AS、AM、GB30。

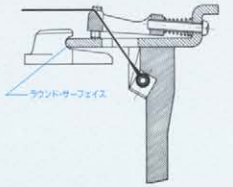
MACHINE HEAD: 糸巻。ギター用は6連タイプのスムースチューナー・ミニII(ギア比16:1)と3連タイプのスムースチューナーII(ギア比16:1)があり、GB、JP、AR4000にはパールシェル調のアクリルつまみを用いています。ベース用はスムーズチューナーB II(ギア比21:1)。すべてのタイプがトルクアジャスタブル・グリス封入のメインテナンス・フリーです。

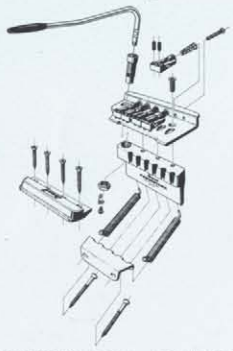
NUT: グラファイト、ボーン、ハーフ&ハーフの3種類をモデルによって使いわけています。ナットは摩耗に強く振動を伝えやすいことが条件。サウンドにも大きな関わりをもっています。グラファイト→RG、AR、AS、AM、RB、MC、AXB。ボーン→GB30、JP10。ハーフ&ハーフ→GB10。

PRE SET SYSTEM: PL1770、2551に装備されています。構造は5つのプッシュスイッチが3つのピックアップとリアのデュオサウンドのON/OFFを記憶します。そして、ネックに近い黒いプッシュスイッチを押すことで5ウェイレバーからプリセット側へチェンジします。

POWER ROCKER, POWEROCKER CUSTOM: RG140、1003に搭載されたパワーロッカートレモロは独得のエッジ形状がチューニングのくるいを防止し、ボディ鳴りに力を発揮します。トレモロ本体は2ピース。サポート部はあらかじめボディ側に固定されエッジ部分をくわえ込む方式になっています。互いに摩擦無し、スムーズに45°までのアクションを可能にしています。アームはスナップイン/アウト方式。先端のテフロンワッシャがいっさいのガタつきをゆるしません。弦交換はユニット上面からボールエンドを挿入し軽く引き上げるだけでOKのイージーアクション。機能と性能で群を抜くトレモロユニットです。パワーロッカーカスタムはアラン・ホールズワースのために開発されたシステム。オールブラックプレートのナットは弦間10.1%にセット。アルミ・ブロックがアコースティックな響きを獲得します。アーム長は少し短い150%。弦交換はボディ裏から行う方式です。







SHIELDING: 外来ノイズシャットアウトしてギター本来の音色をそこねない工夫。アイバニーズではボットをアルミ箔でコーティング(セミアコ、フルアコ)、ピックガードやパネルのアルミ箔接着、コントロール、ピックアップ部のボディ内面に導電塗料を塗付するなどの方法を採用しています。

TRI SOUND SWITCH: トライサウンドはミニスイッチを使用してハムバッキング・ピックアップのコイル接続を切り替え、3パターンのバリエーションを得るものです。①ハムバッキングーパワーに富んだ太いサウンド。②シングル→片側のコイルを使用したドライで繊細なサウンド。③パラレル→2本のコイルを並列に接続し、ハムバッキング効果を残したままシングルに近いサウンドを構成します。AR300、305、AS200、RB824に採用。

SURE BET TUNING SYSTEM: シュアベットチューニングシステムはユニット本体のEDGE、ヘッド側ストリングロックナットのTOPLOK III、そして、ボディ裏側のユニットスプリング部に装備されている BACK STOPから構成されています。リストプライス ¥65,000以上のEDGEユニット装着のモデルに採用されフローティング状態でのアクシデント対策として画期的な機能を発揮します。

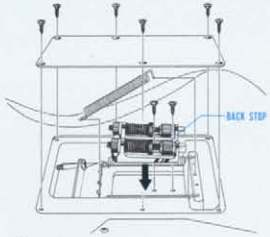
①演奏中に弦が切れた場合に他弦のピッチアップを最小限におさえる。→フローティング状態での演奏中に弦切れが発生するとチューニングが大幅に変化して演奏を続けることが困難になります。BACK STOPはこのような場合EDGEユニットをサポートし、チューニングの変化を最小限にとどめることができます。一般的にはトレモロユニット後部をギターボディに密着させることで同じ効果が期待できますが、アームアップを犠牲にしてしまいます。シュアベットチューニングシステムは、アームアップもあくまでも同じアングルで可能にします。

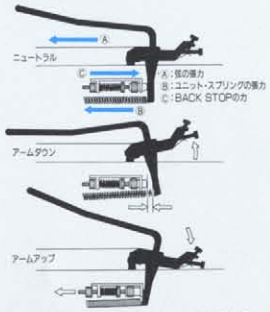
②チョーキング時の他弦のピッチダウンを防止する。→フローティング状態でチョーキングするとユニットを体も傾き他弦のチューニングをダウンさせてしまいます。BACK STOPを機能させるとユニットスプリングの張力を大きくし、チョーキング時にユニットにかかる力に対応するパワーを発生します。

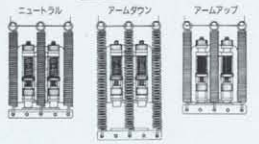
③アーミング・プレイ後のチューニングを安定させる。→BACK STOPの最も小さな力でニュートラル(アームに触れない状態)でのユニット位置を記憶します。ハードなアームプレイ後やユニット自重によるニュートラル位置を保ち正確なチューニングを実現します。

④弦交換時のチューニングを容易にする。→①~③の機能を与えることで必然的にニュートラル状態でのユニット位置をBACK STOPが記憶しているため、全弦交換時にもチューニングがスピーディに設定できます。

⑤BACK STOPを機能させないことも可能です。→フローティング状態にしないセットアップや最も軽い状態でのセッティングなど、プレイスタイルにあわせて自在にセット→セット解除が行なえるのもひとつの機能です。







THROUGH NECK: ネック部分がボディ中央を貫通している構造をもつギター。振動特性的には素早い音の立ちあがりとすぐれたサスティーンを誇り、特にベースギターではプレスティジが定着した感あり。PL2551、MC2924、2940、AXB1000に採用されています。

SET IN NECK: ネック部とボディが接合されている構造。ギターの基本構造といってもいいでしょう。AR、AS、AM、GB、JPシリーズ等に採用されています。

VINTAGE PICKUP: 本カタログから登場したニューピックアップ。徹底して音質を追求したアグルトな感覚。ディストーションサウンドにもパワーだけでないテイスティーなサウンドを表現します。PL7520、7521にマウントされています。

COLOR SELECTION GUIDE

AM Amber	：木目を生かしたナチュラル・ウッドに少量のアメ色を煮まぜてシックなフィーリングをプラス。DG351では、サイド、バックをソリッドカラーで仕上げます。
AV Antique Violin	：シースルーのブラウンからコゲ茶へのサンバースト。トラディショナルなセンスを強調。
BK Black	：ソリッドなブラック。
BS Brown Sunburst	：スタンダードなブラウンサンバースト。AVより少し明るい茶色を用います。
BY Burgundy	：白の下地にシースルーの赤を。 掲載のPhoto(AH10BY)のようにライティングによって朱色からダークレッドへ様々な表情を見せます。 ギターショップで実際にご覧になることをおすすめします。
CG Cafe Gray	：ソリッドなグレイ。
CI Cherry Ice	：ピンク・メタリック。
CP Crystal Pearl	：ホワイト・メタリックに少量赤のエッセンスを加え、無黄変塗料でフィニッシュ。
CS Cherry Sunburst	：イエローからレッドへシースルーでサンバースト。ネックバック、ボディサイド、バックともシースルー・レッドの仕上げ。
DW Deep Wine	：従来のサンバーストとは逆に、ボディの周囲約20%のみをワインカラーのメタリックに。中心は黒に近いワインカラーです。
FR Fire Red	：赤のメタリック。
MS Marine Sunburst	：ブルーのシースルーからブラックへサンバーストします。
NT Natural	：アンバーよりアメ色を抑えたナチュラルカラー。
NW Natural Wood	：フレームウッドのキャラクターを強調したナチュラルフィニッシュ。
PM Pearl Marine	：シースルーのブルーの両面をホワイトメタリックでサンバースト。オリジナリティ豊かなサンバースト。
PR Pearl Red	：ホワイトメタリックにレッドを加えたテイスティな仕上げ。
PW Pearl White	：ホワイトメタリックにグレーのエッセンスを加えます。
SP Silver Pearl	：シルバーにホワイトメタリックをプラス。ソリッドシルバーに奥ふかさを加えます。
SW Snow White	：無黄変のホワイトカラーでネック感いはヘッドトップまで仕上げます。
TR Transparent Red	：シースルーのレッド。
TK Transparent Black	：シースルーのブラック。
WH White	：SWと同色。ボディのみをカラーリングします。
WN Walnut	：ウォルナットの美しいウッドグレインを生かしたナチュラルカラー。MCモデルではボディのアッシュ材に着色してグレインを強調します。

FLEX APPEAL